

県立図書館だより



第3回 秋田ふるさとセミナー開催

演題 標準語村(旧西成瀬村) 物語

講師 秋田市立中央図書館明徳館
館長 北条 常久氏

日時/ 11月9日(木) 午後1時30分~3時
会場/ 県立図書館 3階多目的ホール
申込み/ 電話、ハガキ、FAX、カウンターでお
申込みください。
定員/ 先着50名 **入場無料**
お問い合わせ 県立図書館 奉仕班 調査相談担当

特別整理期間のお知らせ

~期間中は作業のため休館となります~

先にお知らせしておりますが、当初予定していた特別整理期間を次の通り変更しております。

期間/ 11月27日 月

5日間 12月1日 金

期間中の作業

蔵書の点検作業
書架の整理
その他

本の返却は正面玄関のブックポストをお願いします。



閲覧室小展示

~毎月テーマを決めての展示を行っています~

郷土資料展示

コトバ
『秋田のKO・TO・BA』
期間/ 10月31日(火)
~11月26日(日)

第6回 テーマ展示

『しおりいらずの 一気読み』
~2006・読書週間~
期間/ 10月24日(火)~11月26日(日)

えほんのへやミニ展示

『コールデコット賞のえほん』
期間/ 10月3日(火)~12月10日(日)

ミニミニ展示

『防ごう生活習慣病』
『秋田の豆本』



~ 県立図書館ボランティアの活動紹介 ~

ALiVo(アリボ)の会

~図書館をもっと知りたい方のために~

Akita Library Volunteer(秋田図書館ボランティア)から文字をとって名付けました。

スロープ展示や見学会のガイド、書架整理などを行っています。図書館を分かりやすくガイドしますのでよろしくお願いします。



<http://www.apl.pref.akita.jp/kankei/alivo/index.htm>

ラップルの会

~お届けします!愛情の一冊~

Library For All People(みんなのための図書館)から文字をとって名付けました。

身体が不自由など図書館を利用できない方の代わりに、本などを借りて月2回お宅にお届けしています。



<http://www.apl.pref.akita.jp/kankei/lap/rappuru2.htm>

お問い合わせ等 TEL018-866-8400 県立図書館ボランティア担当

私が紹介したい一冊

県立図書館の司書が本を紹介します

書名『幕末単身赴任 下級武士の食日記』 青木直己著 日本放送出版協会 2005.12 紹介者 山内

食欲の秋、食べ物が美味しい季節になりました。現在では技術の進歩により、季節を問わず様々なものを食べることが出来ます。では、昔はどうだったのでしょうか？まして江戸勤番を命じられ、単身赴任をしていた武士の食生活となれば、気にならないはずがありません。さぞかし倦びしいものだったに違いない、と思いきや、それがそうでもなかったようです。つましいながらも、江戸の生活を楽しむ紀州和歌山藩の侍・酒井伴四郎の様子がこの本には描かれています。時に大食いの叔父に泣かされながらも、どじょう、鳩、はまぐり、さつま芋などの季節に合った食材を堪能する日々を送っていました。

もともとなった史料は『地図で見る新宿区の移り変わり 四谷編』（新宿区教育委員会 1983.）に一部翻刻されており、『史苑』No.345 掲載の論文「幕末下級武士の生活実態」でも日記全体の研究がなされているとのこと。これらは残念ながら当館に所蔵がありませんが、文献複写サービス（有料）や相互貸借サービス（一部有料）によってご覧いただくことができます。興味のある方は是非お問い合わせください。

書名『自慢の鍋料理』 TEN・編 大泉書店 2002.10 紹介者 佐藤

寒い日の続くこれからの季節。そんな日に温かい料理、鍋料理は格別でしょう。

フタを開けると広がる湯気の向こうでくつくつと音を立てている。雪の日にはたまりません。鍋の中身はなんでしょう？

私がお薦めするのは定番鍋から日本各地の名物鍋を紹介した物です。北は北海道の石狩鍋、南は九州のさつま汁まで、いろいろな郷土鍋を味わうことができます。それだけでは足りないと言う方は、アジアの鍋を試してみたいはいかがでしょう？辛いのが好きだという方には、韓国鍋などがお気に召すかもしれません。また、いつもの鍋にさらにこだわりたいという方は、たれにこだわってみるのも手かもしれません。本誌に記載されているたれを参考にして、自分好みの味を探求してみたいはいかがでしょう？

この冬は日本各地、アジアの各地を舌の上で味わってみるのも一興かもしれませんよ。



書名『絵本があつてよかったな』 内田麟太郎著 架空社 2006、7 紹介者 相場

童話や絵本、詩集などで活躍する児童文学作家、内田麟太郎をご存知でしょうか。

主な絵本作品に「さかさまライオン」や「うそつきのつき」「ともだちや」など多数あります。名前は知らなくても絵本を見たことはないでしょうか。

この本は自称えことば絵詞作家内田麟太郎の初エッセイ集です。

生母を亡くし、複雑な環境の中での愛に飢えた少年時代の話から詩を作ることになったきっかけ、憧れの長新太さんとの絵本作り、「ともだちや」シリーズ誕生秘話などが綴られています。ユニークでナンセンス絵本を生み出す作家の裏にはなるほど今まで知ることのなかった過去があり、少年、元看板職人、詩人、絵本作家と様々な顔をこの本は見せてくれました。ファンならずとも楽しく読めると思います。

また、この本には多数の絵本のタイトルや画家の名前が出てくるので、それをちょっとメモして図書館で探してみるのも楽しいかもしれません。著者の描いた絵本と併せて読んでみませんか。



けいじばん

第2回 文学講座 のお知らせ(後期)

テーマ:「秋田の戦後の文学の始まり」 講師:小野 一二 氏

日時:12月7日(木) 午後1時30分~3時 場所:あきた文学資料館講座室 参加料:無料

問い合わせ:あきた文学資料館事務局 TEL 018-884-7760

11月の開館日カレンダー

■ は休館日です。 ■ は特別整理期間です。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	12/1	

開館時間

平日 午前10時~午後7時(11月~3月)

土日、祝日、館内整理日 午前10時~午後6時

休館日の図書の返却は、入口のブックポストへお願いいたします。

編集発行 秋田県立図書館 〒010-0952 秋田市山王新町14-31 TEL 018-866-8400
発行日 平成18年11月1日 自動応答電話 TEL 018-866-8406
URL パソコン用 <http://www.apl.pref.akita.jp> 携帯電話用 <http://ill.apl.pref.akita.jp/m/> FAX 018-866-6200
E-mail 図書館全般について apl@apl.pref.akita.jp 資料の問い合わせ houshi@apl.pref.akita.jp